

NPO法人グローバルリーダーシップ・アソシエーション(GLEA)の  
メールマガジン第198号をお届けします。ご意見・ご感想は<glea@npo-glea.org>まで。

◆今号の内容

1. トピックス
2. 最新の活動情報
3. これからの活動情報
4. コラム「地政学リスクの嵐の中でリーダーに求められるもの」大阪大学 国際連携研究リスク統括室 金 美善 氏

---

1. トピックス

---

◆Visionary World Cup 2026 参加申込受付中(締切:6月19日)

大学や専門分野の垣根を越えた仲間とともに、Visionを重視した交渉を学ぶ短期集中型プログラムです。

ぜひ身近の学生さんにぜひお声かけください。詳しくは<3.これからの活動情報>にて。

◆年会費のお願い

会費のお知らせをメールにてお送りさせていただきました。

会員の皆様には、本年度もご協力のお力添えをいただけますと幸いです。

---

2. 最新の活動情報

---

◆Visionary World Cup 2026 募集説明会を開催しました。(5/27 18:00~19:00 オンライン)

当日は約30名の学生にご参加いただきました。

なお、説明会終了後もお申込みを受け付けております。

---

3. これからの活動情報

---

◆第18回通常理事会・第17回通常総会

日時:6月24日(水)(理事会13:00~13:45、総会14:00~14:30)

場所:オンライン

◆Visionary World Cup 2026

内容:大学生・大学院生を対象に、自然豊かな淡路島で開催する一泊二日の合宿型ワークショップ。大学の枠を超えた仲間との交流を通じて、交渉のスキルと考え方、Vision形成を実践的に学びます。

日時:8月30日(日)~31日(月)

場所:望楼 青海波(淡路島)

共催:株式会社パソナグループ(法人会員)

詳細 <https://npo-glea.org/?p=1794>

◆第25回大学対抗交渉コンペティション  
日時: 11月14日(土)・15日(日)  
場所: 上智大学

---

#### 4. 今月のリーダーシップ情報 【コラム／column】

---

大阪大学 国際連携研究リスク統括室  
金 美善 氏(当法人理事)

「地政学リスクの嵐の中でリーダーに求められるもの」

近年、国際社会は、かつてないほど複雑で予測困難な地政学的な変動の渦中にある。国家間の対立の激化、サイバー攻撃の高度化、サプライチェーンの脆弱性の露呈、そしてグローバルな協力体制の揺らぎなど、かつてない規模と性質の「地政学リスク」が、私たちの社会基盤、経済、そして科学技術の発展に深刻な影響を与え始めている。

大学の研究活動もまた、この地政学的な嵐から無縁ではいられない。当然のことながら、これまでの研究リスクマネジメントの枠組みだけでは、新たな時代に直面する複雑かつ斬新なリスクに十分に対応することが難しくなっている。

地政学的な緊張や変化は、大学の研究現場にも静かな、しかし確実な波紋を広げている。以前にも増して、研究者から研究リスクに関する相談が寄せられる機会が増加した。そして、その相談内容の多様性は、もはや単なる個別の問題として片付けられるものではなく、組織全体としての「経営判断」を必要とするレベルにまで高まっている。

このような状況下で、リーダーに求められるものは何なのか。それは、単にリスクを「管理」する能力に留まらず、不確実な環境の中で組織の進むべき方向を示す羅針盤のような存在であることが求められているのではないかと思う。また、研究者からの相談は、単なる事実の羅列ではなく、その背後には研究への情熱や、将来への不安、あるいは倫理的な葛藤が潜んでいることを理解し、リーダーは、表面的な言葉だけでなく、研究者の置かれている状況や感情に寄り添い、真摯に耳を傾ける姿勢を持つことが重要である。これにより、信頼関係が構築され、より有益な情報が集まるようになっていく。

地政学的な嵐が吹き荒れる時代だからこそ、羅針盤のような判断力と信頼関係のあるリーダーによる強靱な研究リスクマネジメント体制を構築することが、大学の持続的な発展と、人類の知の進歩に貢献するために、不可欠ではないか。

---

#### 本メールマガジンについて

---

コラムなどの著作物の著作権は執筆された方に帰属します。  
執筆者は、当法人に対してその著作物を利用する権利を許諾するものとします。

=====

発行元: NPO法人グローバルリーダーシップ・アソシエーション  
発行責任者: 野村 美明  
(HP) <https://npo-glea.org/>